



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社 森組
コード番号 1853 URL <https://www.morigumi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 裕司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部 副本部長(総務部担当)兼 理財部長 (氏名) 黒飛 勝之
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,917	6.4	60	—	18	—	2	—
2023年3月期第1四半期	5,561	21.0	55	—	122	—	90	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	0.09	—
2023年3月期第1四半期	2.75	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	22,880	13,616	59.5	415.77
2023年3月期	23,777	14,060	59.1	429.32

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 13,616百万円 2023年3月期 14,060百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	14.00	14.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の業績予想(2023年 4月 1日～2024年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	19.8	1,000	20.0	1,000	25.7	680	30.0	20.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	32,800,000 株	2023年3月期	32,800,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	50,302 株	2023年3月期	50,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	32,749,698 株	2023年3月期1Q	32,749,698 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6
(収益認識関係)	7
3. 補足情報	8
四半期受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられるなど、経済活動の正常化を背景に内需を中心に緩やかに持ち直しがみられ、個人消費は物価高による下押しはあるものの、賃金上昇を追い風に底堅く推移しました。

しかしながら、円安や原材料価格の高止まりなどによるコストプッシュインフレが続くなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共建設投資、民間建設投資ともに堅調に推移しているものの、資材価格・労務単価の高騰に加え、建設技術者・労働者不足の問題の継続、受注競争の激化など、経営環境はより厳しさを増しております。

このような状況の下、当第1四半期累計期間における経営成績は、工事受注高は5,969百万円（前年同四半期比83.3%増）となり、売上高5,917百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益60百万円（前年同四半期は営業損失55百万円）、経常利益18百万円（前年同四半期は経常損失122百万円）、四半期純利益2百万円（前年同四半期は四半期純損失90百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、受注高5,969百万円（前年同四半期比83.3%増）、売上高5,781百万円（前年同四半期比6.9%増）、セグメント利益334百万円（前年同四半期比55.1%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、売上高8百万円（前年同四半期比2.7%減）、セグメント利益2百万円（前年同四半期比9.2%増）となりました。

(碎石事業)

碎石事業におきましては、売上高127百万円（前年同四半期比12.7%減）、セグメント損失5百万円（前年同四半期はセグメント損失15百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比896百万円減少の22,880百万円となりました。この主な要因は、現金預金1,785百万円の増加と、受取手形・完成工事未収入金等3,102百万円の減少等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比453百万円減少の9,264百万円となりました。この主な要因は、未成工事受入金442百万円の増加と、短期借入金800百万円の減少等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比443百万円減少の13,616百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金12百万円の増加と配当金の支払いによる458百万円の減少等によるものであります。この結果、自己資本比率は59.5%（前事業年度末は59.1%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、現時点で見直した結果、2023年5月12日の決算発表時に公表した数値から特に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,433	11,219
受取手形・完成工事未収入金等	10,967	7,865
売掛金	214	176
未成工事支出金	3	12
棚卸不動産	0	0
商品及び製品	9	12
材料貯蔵品	70	65
その他	247	690
流動資産合計	20,947	20,041
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,121	1,121
機械、運搬具及び工具器具備品	1,900	1,922
土地	862	862
リース資産	49	49
減価償却累計額	△2,300	△2,326
有形固定資産合計	1,633	1,629
無形固定資産	44	40
投資その他の資産		
投資有価証券	382	399
長期貸付金	7	6
前払年金費用	621	620
その他	145	145
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,152	1,168
固定資産合計	2,829	2,838
資産合計	23,777	22,880

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,725	4,231
電子記録債務	2,011	2,204
短期借入金	800	—
未払法人税等	30	92
未成工事受入金	1,535	1,977
完成工事補償引当金	48	40
工事損失引当金	62	53
賞与引当金	95	283
訴訟損失引当金	—	43
その他	254	246
流動負債合計	9,563	9,172
固定負債		
繰延税金負債	129	69
その他	24	21
固定負債合計	153	91
負債合計	9,717	9,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	12,163	11,708
自己株式	△4	△4
株主資本合計	14,001	13,545
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	58	70
評価・換算差額等合計	58	70
純資産合計	14,060	13,616
負債純資産合計	23,777	22,880

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高		
完成工事高	5,407	5,781
碎石事業売上高	146	127
不動産事業売上高	8	8
売上高合計	5,561	5,917
売上原価		
完成工事原価	5,101	5,353
碎石事業売上原価	154	128
不動産事業売上原価	6	5
売上原価合計	5,261	5,487
売上総利益		
完成工事総利益	305	428
碎石事業総損失(△)	△8	△0
不動産事業総利益	2	2
売上総利益合計	299	430
販売費及び一般管理費	355	369
営業利益又は営業損失(△)	△55	60
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	4
受取事務手数料	1	1
固定資産売却益	4	—
未払配当金除斥益	2	2
雑収入	0	0
営業外収益合計	12	7
営業外費用		
支払利息	8	7
損害補償損失引当金繰入額	63	—
訴訟損失引当金繰入額	7	43
雑支出	0	0
営業外費用合計	78	50
経常利益又は経常損失(△)	△122	18
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△122	18
法人税、住民税及び事業税	12	81
法人税等調整額	△44	△65
法人税等合計	△31	15
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△90	2

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位: 百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	20	—	146	166
一定の期間にわたり移転される財	5,386	—	—	5,386
顧客との契約から生じる収益	5,407	—	146	5,553
その他の収益	—	8	—	8
外部顧客への売上高	5,407	8	146	5,561
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,407	8	146	5,561
セグメント利益又は損失(△)	215	2	△15	202

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	202
全社費用(注)	△258
四半期損益計算書の営業損失(△)	△55

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	10	—	127	137
一定の期間にわたり移転される財	5,771	—	—	5,771
顧客との契約から生じる収益	5,781	—	127	5,909
その他の収益	—	8	—	8
外部顧客への売上高	5,781	8	127	5,917
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,781	8	127	5,917
セグメント利益又は損失（△）	334	2	△5	331

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	331
全社費用（注）	△270
四半期損益計算書の営業利益	60

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報）」に記載のとおりであります。

3. 補足情報

四半期受注の概況

1. 受注実績

項 目	受 注 高	
2024年3月期第1四半期累計期間	5,969百万円	83.3%
2023年3月期第1四半期累計期間	3,256百万円	114.6%

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

項 目			前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		比較増減	増減率
			金 額	構成比	金 額	構成比		
建 設 事 業	土 木	官公庁	1,372	42.2%	4,195	70.3%	2,822	205.6%
		民間	123	3.8%	24	0.4%	△99	△80.4%
		計	1,496	46.0%	4,219	70.7%	2,722	181.9%
	建 築	官公庁	388	11.9%	—	—	△388	△100 %
		民間	1,371	42.1%	1,750	29.3%	379	27.7%
		計	1,759	54.0%	1,750	29.3%	△8	△0.5%
	計	官公庁	1,761	54.1%	4,195	70.3%	2,433	138.2%
		民間	1,494	45.9%	1,774	29.7%	279	18.7%
		計	3,256	100 %	5,969	100 %	2,713	83.3%

2. 受注予想

項 目	受 注 高	
2024年3月期 通期予想	28,500百万円	0.6%
2023年3月期 通期実績	28,327百万円	16.9%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率